

## G20デジタル経済大臣臨時会合

### COVID-19（新型コロナウイルス感染症）への対応声明（仮訳）

我々、G20のデジタル経済担当大臣は、COVID-19のパンデミックに対する我々の共同での対応を強化、加速するとともに、将来の危機を予防・緩和する能力を強化する、デジタル技術及び関連するデジタル政策の果たす有力な役割を強調する。我々は、3月26日に開催されたG20首脳特別サミットにおいて合意された、デジタル技術を活用するという約束を果たすために、協調して作業を行う。

#### 1. 通信インフラとネットワーク接続性

インターネット接続性へのアクセスについての先例のない眼前の重要性を踏まえ、我々は、特に、十分なサービスを受けていない地域及び脆弱な人々のために、包摂的、安全かつ手頃な接続を最大化するために、民間部門や企業、特に、電気通信事業者及びインターネット・サービス・プロバイダ、そして市民社会と、緊急に協力する。加えて、我々は、特に医療提供者及び研究の環境において、通信ネットワーク及びデジタルインフラを、強固で、安全で、アクセス可能で、強じんな状態で維持することの重要性を強調する。さらに、デジタルの処理能力は、特に固定、移動、衛星技術を用いたブロードバンド接続の拡大や、コミュニティ・ネットワークのような従来とは異なる接続手段の探求によって拡大されるべきである。我々は、特に危機の際に、これら重要なネットワークが適切に機能することを確保するため、通信事業者と協働することの重要性を認識する。

#### 2. 安全な方策によるデータの交換

COVID-19に関する不確実性と、パターン認識を加速し、証拠に基づく政策立案を可能とするデータと人工知能（AI）の力を認識し、我々は、COVID-19及び他の感染症の更なる拡大の監視と理解、予防に寄与し得る、信頼性があり正確な非個人情報収集、蓄積、処理、共有するための協力を奨励する。COVID-19に関連するデータは、国際保健規則(IHR) 2005及び国内法令に従って、個人のプライバシーとデータセキュリティを保護する倫理的、透明、安全、相互運用可能、かつ安心な方法で共有され、処理されるべきである。我々は、データまたはアルゴリズムにおける潜在的なバイアスが適切に対処されることを確保する必要性を認識する。

#### 3. 健康分野におけるデジタル技術の研究開発

我々は、可能性のある診断法、治療法及びワクチンの開発を加速するとともに、診断において重要な役割を果たしたり、医療専門家を支援したり、遠隔または病院内での患者のバイタルサインのモニタリング、バーチャルケア及び遠隔医療による遠隔ケアの促進や、病院の物流および運営の最適化、及びチャットボットを介して一般市民への情報提供を行ったりすることにより、パンデミックに対する闘い及び予防に貢献する、AIを含むデジタル技術の可能性を認識する。我々は、薬物療法やワクチンの開発、製造、普及を加速するために、我々に使用可能なハイパフォーマンスコンピューティング能力を含むあらゆるデジタル手段を活用することを約束する。



我々は、この大きな可能性を実現するため、AI研究への投資の増加と、高性能及びクラウドコンピューティングアプリケーションを含む多様なコンピューティングインフラストラクチャの利用の拡大を歓迎する。我々は、デジタル・ヘルス技術の研究及び普及が、証拠に基づき、かつ、プライバシーの尊重を含めて人間中心であることを支持する。我々は個人、とりわけ医療従事者や家族、地域を助け、感染症流行に対抗する助力となる技術に関する研究を支援する。

#### 4. デジタル技術及びソリューションの利用

COVID-19の拡大を遅らせることが極めて重要かつ緊急であり、我々は、デジタル技術及びソリューションを活用して個人や企業が引き続き経済に参画することができるようにするために共同で作業を行うことに努める。我々は、デジタル技術及びソリューションの、証拠に基づき、信頼性があり、人間中心である利用とその政策効果を、個人のプライバシー、セキュリティ及び人権を尊重した方法で支援する。

我々は、デジタルの業務及び企業、公的機関、学校及び大学における基礎的なデジタル技能の開発を更に促進する。我々は、テレワーク及び遠隔学習を促進する手段の安全な利用と拡大を奨励することにより、パンデミック下でもできる限り経済的社会的活動を継続することを支持する。

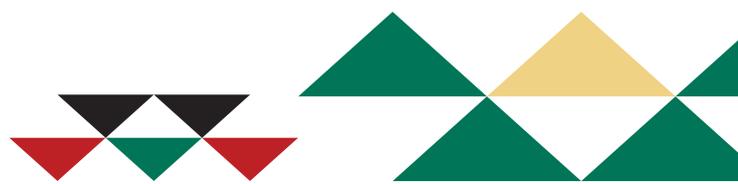
我々は、COVID-19及びその他の感染症と闘うための、消毒液、防護服及び人工呼吸器を含む重要医療機器や物資の開発及び製造のため、デジタル技術及びソリューションの利用を促進することを研究者コミュニティや民間部門、企業に奨励するとともに、彼らと共同で作業する。

#### 5. 安全で信頼されるオンライン環境

我々は、パンデミックの文脈でデジタル脆弱性が高まっていることを受け、デジタル経済とそれを構成する個人及び企業のセキュリティに実質的なリスクをもたらす悪意あるサイバー活動に対抗するため、時宜を得た国家的対応を可能にするベストプラクティスの共有を自国における既存のプロセスの範囲内で進めることに努める。我々は、オンラインプラットフォームやその他の企業・機関が表現の自由を尊重しながら、信頼のおける情報を共有し、偽情報、作り話、オンライン詐欺を防止することを奨励する。加えて、我々は、デジタルチャネル上で危機的状況の信頼できる公的な伝達が可能であることを確保するために作業する。

#### 6. ビジネスの強靱性

特に中小零細企業や、女性、若い起業家によるビジネスの強靱性を支援強化し、彼らがデジタル格差を克服することを支援するため、我々は、資金調達可能性と、より精巧なデジタル技術の包摂的な利用の重要性に留意する。我々は、世界的なサプライチェーンの安定性を維持するため、生産、企業活動、国際貿易協力を継続するに際して、中小零細企業がデジタル技術とソリューションを活用することを奨励する。並行して、我々は、デジタル化された製造システム、電子商取引、デジタルによるサービスの提供、電子請求、電子支払い、その他のサービス、並びにテレワークを含むスマートワークによるソリューションや革新的で新しい事業モデルへの移行を促す。G20議長国サウジアラビアは、デジタル事業モデルへの移行を促進するため、G20国及びその他の国々の政府の知識資産に供される政策選択メニューを作成すべく関係者や国際機関と作業する。



## 7. 結論と今後の進め方

現在の危機的状況が要請するこの分野における緊急的な進展を達成するため、我々は、COVID-19対応におけるデジタル経済政策の導入、事例、習得した教訓と解決策を、G20国間で、共有することを促す。これは、G20国とそれ以外の国々、特に発展途上国・地域が、COVID-19による喫緊の問題と将来起こりえる問題を緩和するのに役立つような重大な共通する課題、実証された政策の導入、実行の事例を我々が特定するための助力となる。この眼前にある危機は、政府に対して、将来のパンデミックを防止し、緩和し、対処し、そして打ち負かすとともに、経済の完全な回復を実現するデジタルによる革新の展開を促進するために、我々の最も進んだ技術の使用を促すという機会をももたらすものである。デジタル経済タスクフォースは、このパンデミックと闘うために既存と新規のデジタルツールの普及を促す。この経験を蓄積し基礎とすることで、イタリアは来るG20議長国として、パンデミックと闘うために先進技術を適用することを支持し、その対話を続けて行く意志がある。

